

学校の教育目標

かしこく あかるく たくましく  
知恵のある子 前向きな子 心と体を鍛える子

学校課題

- 1 学習・くらしにおいて失敗を恐れず、一歩踏み出す姿勢づくり
- 2 自己調整能力の向上
- 3 自己有用感を高め、環境や人間関係における適応・対応力の向上

市の方針と重点

「よりよいひとりだち」

- \*生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成
- 「知識と知恵」→「生き抜く力」

地域の願い

「ふる里蛭川」を愛し、豊かな人生を送ることのできる子どもたちの育成

めざす学校の姿

「みんなでどの子も 一人一人が輝く学校」

思いやりのあるかかわりの中で、自己肯定感を高め、共に学び作りあげる楽しさを味わい挑戦し続ける子

\*地域を知り、地域を愛する子ども

\*自らの命を体を大切に守れる子ども

\*地域に貢献しようとする子ども

重点施策

- 1 探求心にあふれ、確かな学力を身につけ、学ぶ喜びを感じる**授業づくり**
- 2 認め合い、励まし合える人間関係を構築するための**特別活動や挨拶の充実**
- 3 **自己調整力を高める**ための学習生活習慣作りや運動習慣づくり
- 4 不登校ゼロ 安心して学ぶための**生徒指導・教育相談の充実**
- 5 地域と連携した**ふるさと教育の充実**

方策の柱

指標：85%以上達成

柱1 学びが連続し、確かな学力の育成

指標：授業でわかった・できたと感じる

考えを話したり聞いたりすることが楽しい

- \*学びの基礎、「話す・聞く・書く・話し合う」の定着
- \*課題意識をもち、仲間と学び合うことを通し、思考力高め、考えを表現したり深めたりする
- \*学習習慣の定着と家庭学習の充実（家庭学習強化週間）
- \*地域教材・人材を活用した学習活動の工夫

柱2 思いやりにあふれた集団づくりと健康的な生活習慣の向上

指標：仲間と助け合い生活をしている

自分にはよいところがある

- \*目標に向かいよりよい姿を共に目指す特別活動の充実
- \*スリンプルプログラムを通した自己開示や他者理解
- \*温かく心地よくなる言葉遣いやふるまい（人権）
- \*学校・家庭・地域のあいさつ運動の推進
- \*自分に挑戦する体育的活動の推進

ステージの取り組み

第1ステージ

(4月から7月)

学習生活集団の基本 居場所づくり

- 自分の役割を理解し、精一杯取り組む。
- 学習・生活規律を確かめ、やりきる。
- <重点 word> そろえる（時間・あいさつ・掃除） 学習姿勢づくり 一人一人の役割

第2ステージ

(8月から12月)

向上心 相互理解

- 目標をもって、取り組み、最後までやりきる。
- 仲間の思いや考えを理解し、励まし合い共に活動するよさを実感
- <重点 word> 学び合い、粘り・やりぬく 挑戦、よさ見つけ、

第3ステージ

(1月から3月)

成長の自覚 感謝 継承

- 自分や仲間のよさ、頑張りに気付き認め合う
- 目標を見直し、さらに自ら動き高め合う。
- <重点 word> 考えを練り合う、認め高め合い、目標達成、新たな願い目標

学校・家庭・地域の連携と開かれた学校づくり

「学校は地域の宝」

- ◆蛭川勤福未来塾、各種ボランティア団体
  - \*総合的な学習、ひびきあい学習
  - \*防災教室 \*学習ボランティア 等
- ◆心のふれあいを深めるPTA
  - \*あいさつ運動 \*安全パトロール
- ◆こ・小・中学校の連携
  - \*生徒指導、特別支援、授業等の交流
  - \*道徳教育の共通事項の取り組み

働がいの生まれる職場づくり

- ◆学校の教育目標の具現に向けて尽力する
  - \*ねらいの明確化 見通し 振り返り 新たな目標
  - \*自己肯定感を高める指導
- ◆支え合い 学び合い 高め合う職員集団
  - \*情報共有とアセスメント、高い危機管理意識
  - \*教師力を高める 個々の強みを生かした生涯人材育成
- ◆業務のセルフタイムマネジメント
  - \*教育課程・週時程の工夫
  - \*教材教具の共有（教材のデジタル化）